

## 「中野区子ども読書活動推進計画（第2次）」素案 に係る意見交換会等の結果について

「中野区子ども読書活動推進計画（第2次）」素案に係る意見交換会等の結果については、次のとおりであった。

### 1. 意見交換会

- (1) 日 時 平成24年3月24日（土）午前10時30分～12時
- (2) 会 場 中央図書館 地下2階セミナールーム

### 2. 意見募集

- (1) 募集期間 平成24年3月15日（木）～3月26日（月）
- (2) 募集方法 郵送、電子メール、ファックス

### 3. 参加人数及び意見募集件数

- (1) 意見交換会 2人
- (2) 意見募集 1件（ファックス）

### 4. 意見交換会等の主な内容

#### (1) 質問及び回答

	質 問	回 答
1	今後の計画の策定スケジュールはどうなっているのか	4月に計画（案）の作成、6月にパブリックコメントの実施、7月に計画を作成する
2	策定については、どのような形で進められているのか	図書館運営協議会において協議するとともに、社会教育委員、幼児研究センター、校長会などからの意見を踏まえて素案を策定したところであり、今後の予定は上記のとおりである
3	学校図書館指導員とボランティア団体との関係については、どう考えているのか	学校と地域との連携も含めて、それぞれの関係についても強化できるように考えている
4	「地域開放型学校図書館の整備」は、第1次計画の検証においてその実施がなかったが、それはなぜか	現在、実施に向けた調整等を進めており、計画期間中の比較的早い時期に実施できると考えている
5	地域開放型学校図書館の安全面、予算、運営、その他具体的内容はどうなっているのか	現在、詳細な内容については検討中であるが、必要な人的配置や設備により安全を確保するなど、適切な運営を図っていく
6	地域開放型学校図書館では、一般書を置くのか	子育てや教育に関わる本を中心に置く予定である

7	図書館自体の予算が少ないのに、なぜ地域開放型学校図書館のための予算をつけるのか	地域における子ども読書活動の拠点づくりや、施設の有効活用という見地から図書館の事業として地域開放型学校図書館を実施するものである
8	乳幼児を対象とするならば、学校ではなく、児童館の方がいいのではないか	児童館に限らず幅広く親子の読書活動の拠点を広げる意味でも学校も対象とした
9	同じ地域ならば、地域開放型学校図書館ではなく、地域図書館の充実を考えていくべきではないのか	地域図書館の充実も考えているが、学校と地域との連携を深めるとともに、学校図書館の有効活用を考えて進めていくものである
10	児童館や学校で読み聞かせをしているが、この計画の中では児童館での読書活動はどうなっているか	児童館での読書活動については、この素案の中でも言及している
11	「学校図書館用ソフトの導入」とはどういうことか	学校図書館の本の検索、貸出、返却作業、資料登録などのためのソフトである
12	ヤングアダルトコーナー(※)の情報交換のための「掲示板」とはどういうものか	中高生が推薦する本の情報交換を行う掲示板を置くなど、具体的な内容については、今後検討していく
13	「合同研修会の充実」というのは、誰を対象に考えているのか	学校と区立図書館の連携や協力のために、学校図書館指導員、学校図書担当教諭、図書館職員を対象に考えている。

## (2) 意見・要望

	意見・要望
1	地域開放型学校図書館は、他区の学校開放図書館の現状をみると、いろいろと難しい課題があると考えているので、安全面や選書など、しっかりと検討してもらいたい
2	ヤングアダルト全体については、いろいろと難しいと思うが、頑張ってもらいたい
3	「学校図書館指導員」との連携を一層強化してほしい
4	ボランティア講座については、学校図書館指導員の交流、ブックトークの実演、選書についての話、ボランティアの心構えや責任など、内容と講師に関してよく考えて実施してほしい
5	計画をきちんと進めていくためにも、有識者を含めた子ども読書推進委員会の設置を望む
6	地域開放型学校図書館は、学校ではなく児童館やキッズ・プラザで実施できるとよい

注) ヤングアダルトコーナー・・・一般書・児童書とは別に中高生対象の本を置いているコーナー